



ソフトウェアプロセスエンジニアリング シンポジウム 2010  
 テーマ:現場で起こすプロセスイノベーション  
 参加募集

2010年7月22日(木)~23日(金)  
<http://www.jisa.or.jp/seminar/spes2010/>

現場による、現場のための  
 シンポジウム



日程:2010年7月22日(木)~23日(金)

会場:秋葉原UDXカンファレンス6階 <http://udx.jp/>

主催:(社)情報サービス産業協会、後援:経済産業省、(独)情報処理推進機構

協賛:(社)情報処理学会、(財)日本規格協会、(財)日本科学技術連盟、(社)電子情報技術産業協会、  
 (社)日本情報システム・ユーザー協会、ソフトウェア技術者協会、(社)コンピュータソフトウェア協会、  
 日本ファンクションポイントユーザ会、日本XPユーザーグループ、UMLモデリング推進協議会、  
 日本ファシリテーション協会、(社)組込みシステム技術協会

開催趣旨

本シンポジウムはソフトウェアを開発/提供/保守するプロセスの改善を中心に、現場における経験を共有するために、2004年から毎年開催し、多数の方々の参加を頂いて参りました。本年は、厳しい経済環境を超えて企業が飛躍的に成長するために、「現場で起こすプロセスイノベーション」を重点テーマに掲げております。さらに、クラウドコンピューティングに代表される当産業をとりまく環境の急速な変化は、当産業のビジネス構造や技術に大きな変化をもたらす可能性があります。このため、本年はプロセス改善のみならず、幅広いテーマを対象としてシンポジウムを開催いたします。

本シンポジウムでは、今後の方向を示す基調講演とパネル討論、基礎から学べるチュートリアル、多くの経験事例、参加者が一体となって討議できるワークショップ、情報交換会など充実したプログラム構成となっております。情報サービス業の経営者や技術者の皆様にご参加頂き、交流を深めて頂きながら、ソフトウェアとソリューション開発の改善、ビジネス変革の鍵を発見して頂きたい存じます。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム

7月22日(木) (第1日目)

10:00 ~10:20	開会宣言・主催者挨拶 社団法人情報サービス産業協会 技術委員会 委員長 太田 幸一				
10:20 ~11:00	基調講演「新たな成長戦略における情報サービス・ソフトウェア政策について」 経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課 課長補佐 田辺 雄史				
11:00 ~12:20	基調講演「持続的イノベーションの経営」 一橋大学 名誉教授 野中 郁次郎				
昼休憩(70分)					
13:30 ~14:25	チュートリアル 多品種製品開発を実現するソフトウェアプロダクトライン開発 株式会社日立製作所 吉村 健太郎	事例研究(公募) 組込ソフトウェアのアーキテクチャ設計方法の可視化の試み ピースラッシュ 株式会社 山田 大介	事例研究(公募) ソフトウェア開発における品質確保プロセスの改善 株式会社日立システム アンドサービス 永井 章浩	チュートリアル 開発のためのCMMI®1.2版を用いたプロセスの評価と改善 日本電気株式会社 込山 俊博	テクニカルセッション 要求工学の動向と要求工学知識体系(REBOK)の取組み—ユーザとベンダーの架け橋となる要求工学の実践— 南山大学 青山 幹雄
休憩(10分)					
14:35 ~15:30		事例研究(公募) トレーニング指向アプローチによるプロセス改善「アジリティ」を持つ人づくりを支える「事実を捉える」仕組み 株式会社デンソークリエイト 山路 厚	事例研究(公募) Ruby on Railsとアジャイル開発の社内システムへの適用と評価~品質と生産性~ 日立ソフトウェア エンジニアリング株式会社 堀江 謙一		テクニカルセッション ユーザ・ベンダ間での情報共有技術「ソフトウェアタグ」の実用化に向けて~利用シナリオと事例解説~ 奈良先端科学技術 大学院大学 松本 健一、松村 知子
休憩(20分)					
15:50 ~17:50	チュートリアル 富士通のクラウドへの取り組み~企業経営や社会へICTで貢献~ 富士通株式会社 岡田 昭広	ワークショップ ソフトウェア開発プロセスデータの実践的分析方法 東洋大学 野中 誠	チュートリアル アジャイル開発事例紹介~オフショア開発への適用と品質管理の取り組み~ 株式会社日立製作所 山中 敦	チュートリアル ~ITも心の時代へ~「品質カルチャー向上のための人間重視のソフトウェア・プロセス改善」実践法 富士通株式会社 関 弘充	情報サービス産業の動向とサービス化への動き 技術動向調査2009調査報告 日立ソフトウェア エンジニアリング株式会社 今居 和男 SaaSビジネス起業の実際 株式会社アスタリクス 勝亦 隆泰
休憩(20分)					
18:10 ~19:50	情報交換パーティ・ご挨拶 独立行政法人 情報処理推進機構 ソフトウェア・エンジニアリング・センター 所長 松田 晃一				

## プログラム

7月23日(金) (第2日目)

9:30 ~10:40	招待講演「知識集約型へのイノベーション -プロセスと人-」				リコーITソリューションズ株式会社 取締役 会長執行役員 國井 秀子
休憩(10分)					
10:50 ~12:00	招待講演「テストの高度化によるプロセスイノベーション」				電気通信大学 西 康晴
昼休憩(80分)					
13:20 ~14:15	ワークショップ 「組合せ技術を用いたソフトウェアテスト」 株式会社東芝 小笠原 秀人	事例研究(公募) 大規模/日本向けアジアリティ 開発手法 「COMMONDATION-ReeL」 の開発 株式会社 日立システム アンドサービス 菱田 稔	事例研究(公募) COSMIC 法に基づくプ ロジェクトの生産性分析 手法 株式会社オービス総研 藤井 拓	事例研究(公募) エスノグラフィを用いた 会議の改革 富士通株式会社 平田 貞代	テクニカルセッション データに基づくソフトウェ ア開発管理へのアプロ ーチ 独立行政法人情報処理 推進機構 ソフトウェアエンジニア リングセンター 小椋 隆 小林 健児 三毛 功子 森下 哲成
休憩(10分)		休憩(10分)		休憩(10分)	
14:25 ~15:20		事例研究(公募) 「ネットワークベース統合開 発環境の適用によるオフショ ア開発プロセスの改善」 日立ソフトウェア エンジニアリング 株式会社 本元 隆義	事例研究(公募) オフショア開発における ソフトウェアテスト改善事 例~オフショア版テスト改 善「三点セット」の紹介~ TIS株式会社 鈴木三紀夫	事例研究(公募) 情報セキュリティマネジ メントシステムの構築と ソフトウェアプロセス改 善-ISMSとQMSのより 効果的な統合に向けて- 富士通エフ・アイ・ピー 株式会社 宮出 克巳	
休憩(20分)					
15:40 ~17:30	パネルディスカッション 「クラウド時代のソフトウェア開発」				コーディネータ 青山 幹雄(南山大学) パネリスト 城田 真琴(株式会社野村総合研究所) 太田 愛仁(東京海上日動システムズ株式会社) 間 博之(富士通 FIP 株式会社)
17:30 ~17:50	講評・表彰・閉会挨拶				社団法人情報サービス産業協会 技術委員会 ソフトウェアエンジニアリング部会 部会長 富野 壽

※最新のプログラムは <http://www.jisa.or.jp/seminar/spes2010/> をご覧下さい。

**参加申込:** 下記 URL からお申し込み下さい。

[http://www.jisa.or.jp/seminar/spes2010/offer\\_entry.html](http://www.jisa.or.jp/seminar/spes2010/offer_entry.html)

**参加費:** 早期割引をご用意しておりますので、お早めにお申し込みください。

※本価格は「2 日間の参加費」「配付資料代(USB メモリ渡し)」「情報交換パーティ参加費」税込です。

参加費	早期割引	一般/当日
適用期間	(5月25日から7月9日まで)	(7月10日から7月20日まで)
JISA 会員	20,000 円(お一人)	25,000 円(お一人)
JISA 会員外(傘下会員含む)	25,000 円(お一人)	30,000 円(お一人)

**定員:** 250 名(先着順)

**問合せ先:** (社)情報サービス産業協会 SPES2010 事務局(鈴木/大原) 03-6214-1121, spes-staff@jisa.or.jp

以上